

県外派遣報告書

審判員名	柴崎 久美子	所属	ミニ連盟	
大会名	平成25年度 関東クラブバスケットボール選手権大会			
期間	平成26年2月1日(土)～2日(日)			
会場	群馬県総合スポーツセンター ALSOKぐんまアリーナ			
スケジュール				
期 日	内 容	場 所		
1/31(金)	審判会議	ホテル グレースイン前橋		
2/1(土)	1・2回戦	ALSOKぐんまアリーナ		
2/2(日)	準決勝・決勝	"		
会議 講義 内容				
<p>1/31日(金)倉口氏、小坂井氏からのレクチャー 倉口氏(東京)、小坂井氏(神奈川)よりレクチャーをいただきました。小坂井氏からは、オールジャパンのファイナルを終えて、セルフコントロールについての講義。ファイナルを振り返っての感想、ゲーム中の心境などのお話を戴きました。特に、セルフコントロールについてと決断することについては、女性レフリーに勇気を与えるお話でした。 倉口氏からは、基準の作り方については、そのプレーが起こった時が初めて基準作りが必要となるとお話し戴きました。また、4原則は、ゲーム前にしっかり準備をし、パートナーと協力の上で行うことが大切だとお話し戴きました。</p> <p>2/2日(日) 安西関東審判長からのレクチャー 「より良い判定のために」ということについてお話を戴きました。お話の中で特に、ゲームを円滑に運営することにより、全ての人に信頼、感覚的にも誤りなく瞬間的なプレイに対して正しくというお話と、ゲームを「始める⇒進める⇒終わらせる」というお話が印象に残りました。</p>				
実技				
担当試合	期 日	2/1(土)	男子 <u>女子</u>	女子1回戦
	対戦カード	山 和 VS CASPER	<u>主審</u>	副審
	相手審判	吉田 和樹(群馬)		
ミーティング内容		主任 増渕 泰久(栃木)		
<p>ゲームの終わり方、終わらせ方についてご指導戴きました。具体的には、腕の使い方について、またその判定について指摘されました。</p>				
全体の感想				
<p>突然、プレイの質が変わるところに、より基準を作りべきだと思いました。特に、オフボールでの腕の絡み・使い方については、もっと判定すべきだと強く感じました。</p>				
実技				
担当試合	期 日	2/2(日)	男子 <u>女子</u>	女子決勝
	対戦カード	QUEEN BEE VS カプリコーン	R U1 <u>U2</u>	
	相手審判	R:星野 由貴(群馬) U1:小坂井 郁子(指名)		
ミーティング内容		主任 久保 裕紀(本部)		
<p>分かっている取り上げずに置いておくものがあったのではないかと。3人それぞれの判定基準についてご指摘戴きました。</p>				
全体の感想				
<p>女性3人でゲームを任せられ、とても一体感がありました。ゲーム中、気になっているプレイについては、お互いその都度確認することができ良かったと思います。また、時間の経過と共に、起こってくるプレイについても、すり合わせる事が出来たことにより、予測が出来たりそのプレイを厚く見れたり、集中することが出来た。最後に、星野氏、小坂井氏に感謝致します。 最後の関東大会に派遣戴き、安西関東審判長はじめ関東の皆さまには大変お世話になりました。有り難うございました。</p>				